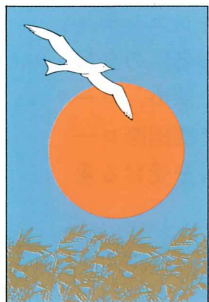


ROTARY
INTERNATIONAL



ガバナー月信 1991.7.

JULY No.2



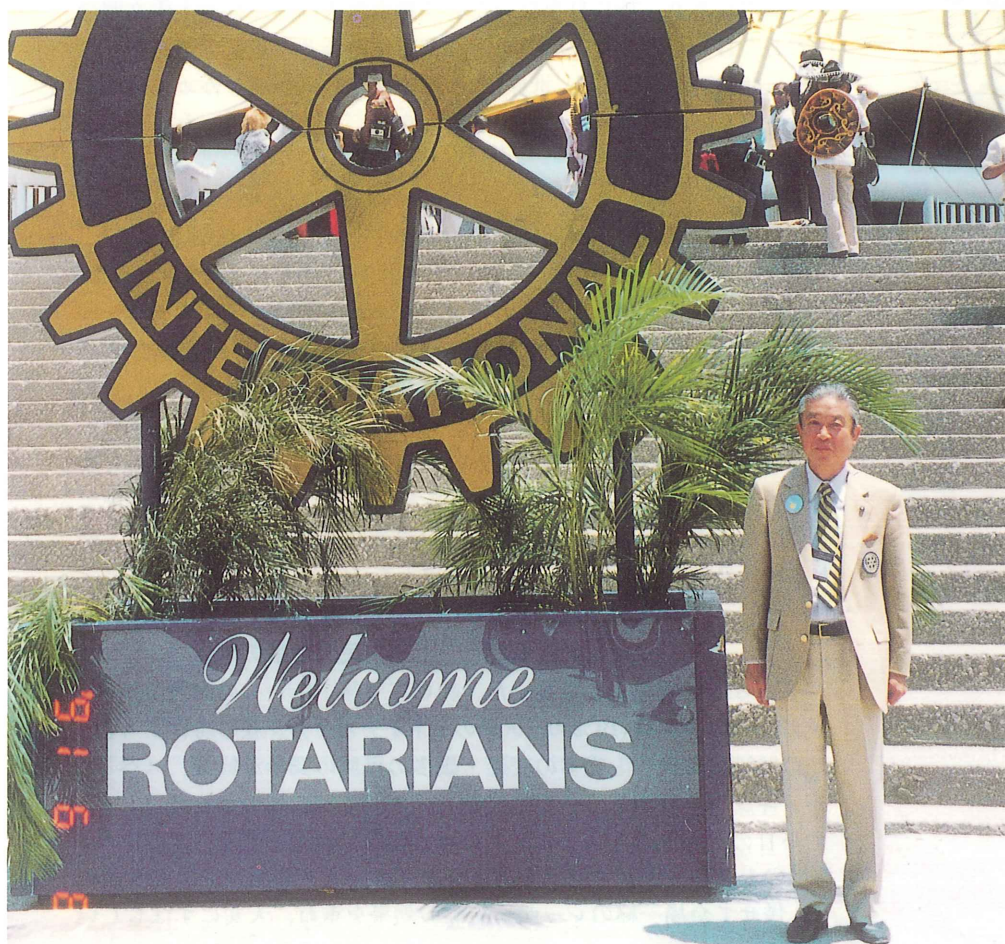
DISTRICT 2760〔愛知〕

1991～1992年度、国際ロータリーのテーマ

自分を 超えた 眼を

Look Beyond Yourself

R.I.会長／ラジェンドラ・K. サブー R.I.理事／蔵並定男



第82回 国際大会(メキシコ)にて

1991～1992国際ロータリー第2760地区

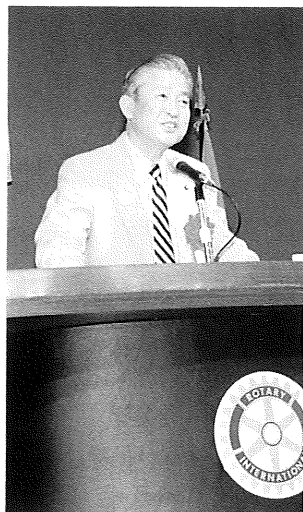
ガバナー

加 納 泉

事務所／〒460 名古屋市中区錦一丁目19番30号
名古屋観光ホテル内527号室
TEL(052)221-1877 FAX(052)221-1885

Governor's
monthly
letter

国際大会に出席して



国際ロータリー第82回メキシコ国際大会に出席して

●国際ロータリー第82回メキシコ国際大会は、6/2～5メキシコシティで開催された。世界94ヵ国より13,382名(内日本人は1,142名)の会員が参加、全世界のロータリアンの知り合いをひろめ親睦を深め、ロータリー参加への感激を新しくする祭典であると共に、次年度国際ロータリー会長始め全世界491名の地区ガバナーの就任の認証を受ける重要な意義のある大会である。

国際大会会場は、NACIONAL AUDITORIO(ナショナル・オティトリオ)という新装なったばかりの巨大なる国立講堂でメキシコ市を東西に走るレ・ホルマ大通りの西の端にある広大なチャペルテ・ベック公園内にあり、特に目をひいたのは舞台装置はメキシコ古代文明の代表とも言われるマヤ文明の遺跡を型どった豪華な造作であった。

午後4時の開会式では、世界172ヶ国の国旗の入場式が極めて感激的でロータリーの力の偉大さを感じさせられ、ロータリアンならではの感動の時間であった。

●大会第1日目のテーマは、「A Presidential Welcome」と題され、特に、国際ロータリー会長パウロ・コスタ氏の演説、そしてメキシコ共和国大統領カルロス・サリナス・デ・ゴルタリ氏の歓迎の辞は参加者一同の胸を打つものであった。大統領はハーバード大学院卒の経済学者で39才の若さで大統領に就任し、今年は3年目で42才との由、美しい夫人と共に来場。二人の息子はメキシコ市内の日本学校に入学させている程の親日家である。大統領はその講演の中で、3年前に200%にも及んだインフレを今年は30%に押さえる事が出来、国際収支も本年中に黒字に転ず事に成功すると述べ、その政策の特徴は、国の近代化と膨大な外貨の負債と緩和するプロジェクトであり、四つの挑戦項目は、

- | | |
|------------|------------|
| 1) 国の主権の確立 | 2) 経済対策 |
| 3) 正当な司法制度 | 4) 民主制度の確立 |

であると熱意をこめて述べた。続いて午後7時からの余興番組は、メキシコの古典期(BC200～900)のティオティワカン族の時代から古典期以後植民時代へと幾多の変遷・幾多の民族の闘争を経て、スペインがメキシコを統治していた時代から、やがて1821年の独立宣言。そして今日のメキシコ人によるメキシコ共和国の建国までを、すばらしい演出のもとにメキシコ音楽とメキシコダンスの組合せにより表現し、併せて会場一杯のレーザー光線の効果を重ね、大変にすばらしい演劇であった。

●大会第二日目の6/3は会場正面の“The 82nd Annual Convention of Rotary International”と“BINE VENIDOS”(welcome)の大きな文字が朝陽に映えて美しい中、「天体地球の保全」をテーマのもとに開始され

基調講演、パネル討論会が展開され、地球環境問題一色であった。

●素晴らしいメキシコ青空のもと大会第三日目の6/4を迎えた。大会テーマは「ロータリーの真のイメージ」と「明日はリーダー」とされ、午前の第3回本会議では1990～1991ロータリー国際理解賞が国連事務総長ハビエル・ペレマ・デ・クエアル氏に贈呈され、参加者の大きな拍手が寄せられた。また、ロータリー財団管理委員長カルカス・カンセコ元国際ロータリー会長からロータリー財団について、「新しい夢を夢見て」と題し、大変感動的且つ財団への力強い講演があり大変印象的であった。

●昼には、次年度国際ロータリー会長ラジャー・サブー氏を囲んでの懇親昼食会で我々日本の次期ガバナー夫妻だけの内輪の会合で、日航ホテルで開催された。ラジャー・サブー会長と親しく握手をし、ビールをかわし楽しい思い出のいつときを持つことが出来た。こうして、国際ロータリー会長の身近にふれて私達一同、次年度国際ロータリーテーマ「自分を越えた眼を」をもって、ロータリーの奉仕に精進しようと互いに心に誓ったのであった。

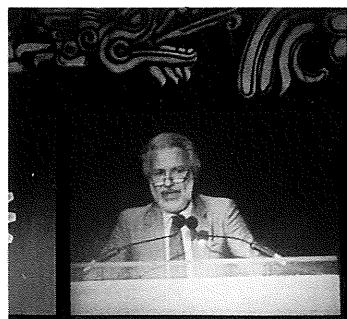
●午後からの第4回本会議では、特に本大会のメインイベントでも言うべく重要な会議は連続した。先づ、事務総長スベンサー・ロビンソンJrの年次報告、続いての財務長H.G.ラウンツリーによる財務報告は国際ロータリーの今日の活動実体を知る上で大変重要なものであった。

引続き、世界のロータリークラブ25,200からの信認状持参の代議員による票決が行なわれ、総会の議案が選挙人全員の「アイ！」の声と共に異議なく決定をみた。続いて、次年度地区ガバナーとして就任宣誓が行なわれ、私達次期ガバナー一同は全員起立し、「私達はガバナーとして選任されたことを受諾し、その責任を果たすことを誓います。」と発声した。この時間、サアッ！いよいよガバナーとしての本番突入だと感激と共に緊張感が胸の中を駆けめぐった。

次に1992～1993国際ロータリー会長ノミニの選挙に入り、米国カリフォルニア州のノースストックトンRCの「クリフォード・ダクターマン」氏が選ばれた。続いて、ラジャー・サブー次年度国際ロータリー会長から、1991～1992R.I.理事18名の紹介があり、日本からは前年度に引続き蔵並定男氏(鎌倉RC)が選出された。

●夜間には、日航ホテルのコンステラシオネズルームにおいて「国際親善晩餐会」が催され、約1,500人のロータリアン家族が一堂に集まって、国際色豊かな楽しい思い出に残る夕食会であった。

Mankind is Oneでご承知の元R.I.会長向笠広次氏が車椅子で出席。英・西・独・日の四ヶ国語で挨拶をされたのが印象的であった。



ロータリーの友委員会よりお知らせ

●日本を出発して6日目の朝を迎える。いよいよ大会最終日の6月5日である。この日の第5回本会議は、「ロータリーを高めよ」と「ロータリーよ永遠なれ」のテーマのもとに、すばらしい盛り上がりを見せていた。

先づ、国際ロータリー会長賞の贈呈では、パウロコスタ本年度会長から全世界のロータリーに対する業績から選ばれた10個の会長賞がロータリークラブ、或いはロータリアンに贈られ、参加者の激励の拍手がおくられた。私達の2760地区は世界社会奉仕とロータリー財団寄付額の二項目にR.I.会長賞を受領した。

最後に、1991～1992国際ロータリー会長ラジャー・サブーによる「次年度への抱負」と題する講演は、私達次年度ガバナーの最も力強く胸に訴えるものがあり感動を覚えた。

●続いていよいよ終幕となり、ビデオによるロータリー讃歌のうちに参加ロータリアン・家族全員で、手に手をつなぎ“蛍の光”の大合唱の果て、国際大会の幕は閉じられた。

斯くして第82回メキシコ国際大会は4日間の会期を、国家・民族・宗教・生活環境のすべてを超え、ただ一筋に“ロータリアン”としての友情と誇りと感激のうちに新しい年度へのロータリーの奉仕を夢見つつ散会した。



「友」英語版は、日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈り物です。

新年度分「ロータリーの友」英語版 ご注文受付中！

ロータリーの友事務所より7月に、幹事さん宛に本年度の「友」英語版刊行計画と、ご注文用紙を送付させていただきました。本年度は第34号誌(冬号)を11月に、第35号誌(春号)を来年4月に刊行の予定です。

グリーティング・カード付

クリスマス・カード代わりにお使いいただけるよう、冬号は表紙と目次の間に色刷り美麗のグリーティング・カードを添付します。サイン欄も設けてあります。

海外代行郵送もいたします

先方のご住所、ご氏名をいただければ、代行郵送もいたします。国際奉仕の一助としてぜひご活用ください。

代金は1口分(35号・36号、合計2冊)
1,000円(国内郵送料込み・消費税別)

その他の活用方法

- ①海外の姉妹RCに定期送付する。
- ②1992年度国際大会(オランダ)参加の際に携行し、外国の会員に配布する。
- ③海外でメイク・アップのとき贈呈する。
- ④各種ロータリー交換学生本人およびそのホスト、カウンセラーに贈呈する。
- ⑤地区の図書館あるいは、高校・大学の図書館に定期的に寄贈する。
- ⑥海外の取り引き先に贈呈する。
- ⑦R.I.発行の公式名簿を利用して、外国のRCの会長に贈る。

ガバナー公式訪問日程表

下記の通り公式訪問を行いますので、ご協力願います。都合により変更する場合は、事前にお打合せ致します。

●昼間例会の場合のスケジュール

●会長幹事協議会／11：30～12：30 ●例会／12：30～13：30 ●クラブ協議会／13：30～15：30

●夜間例会の場合のスケジュール

●会長幹事協議会／15：30～16：30 ●クラブ協議会／16：30～18：30 ●例会／18：30～19：30

平成3年(1991～92年度)

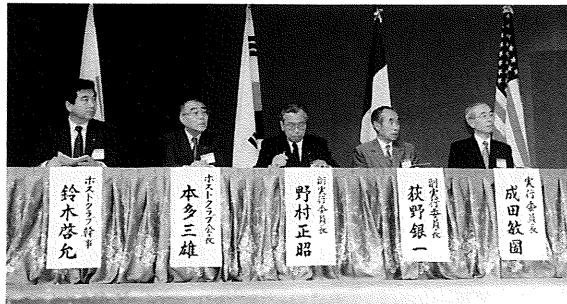
7 月			8 月			9 月			10 月			11 月			12 月		
1	月		1	木	名古屋大須	1	日		1	火	名古屋千種	1	金		1	日	
2	火		2	金	一宮北	2	月	刈谷	2	水	豊田東	2	土		2	月	名古屋中
3	水		3	土		3	火	豊山城北	3	木	江南	3	日		3	火	
4	木		4	日		4	水	碧南	4	金		4	月		4	水	
5	金		5	月	知多	5	木		5	土	奥三河	5	火	田原パシフィック	5	木	
6	土		6	火	西尾	6	金	田原	6	日		6	水		6	金	
7	日		7	水	小牧	7	土		7	月	尾西	7	木		7	土	
8	月		8	木	名古屋東南	8	日		8	火	半田南	8	金	豊橋ゴールデン	8	日	
9	火		9	金	津島	9	月	あま	9	水	名古屋名北	9	土		9	月	
10	水		10	土		10	火	名古屋名東	10	木		10	日		10	火	
11	木		11	日		11	水	名古屋南	11	金		11	月		11	水	
12	金		12	月		12	木	豊田	12	土		12	火	瀬戸北	12	木	
13	土		13	火		13	金	安城	13	日		13	水	東海	13	金	
14	日		14	水		14	土		14	月		14	木		14	土	
15	月		15	木		15	日		15	火		15	金	常滑	15	日	
16	火	名古屋	16	金		16	月		16	水	一宮中央	16	土		16	月	
17	水		17	土		17	火	犬山	17	木	名古屋西	17	日		17	火	
18	木		18	日		18	水	尾張中央	18	金		18	月	名古屋東	18	水	
19	金	名古屋港	19	月		19	木	名古屋瑞穂	19	土	東知多	19	火		19	木	
20	土		20	火	豊橋北	20	金	尾張旭	20	日		20	水	刈谷知立	20	金	
21	日		21	水	渥美	21	土		21	月		21	木		21	土	
22	月	名古屋空港	22	木	半田	22	日		22	火		22	金	名古屋北	22	日	
23	火	豊川宝飯	23	金	春日井	23	月		23	水	瀬戸	23	土		23	月	
24	水	稲沢	24	土		24	火	高浜	24	木	名古屋守山	24	日		24	火	
25	木	岡崎東	25	日		25	水	豊川	25	金		25	月	豊田三好	25	水	
26	金	蒲郡	26	月	一色	26	木	豊橋	26	土		26	火	岡崎城南	26	木	
27	土		27	火	岩倉	27	金	新城	27	日		27	水	名古屋名駅	27	金	
28	日		28	水	岡崎	28	土		28	月	豊田西	28	木		28	土	
29	月	豊橋南	29	木		29	日		29	火	名古屋名南	29	金		29	日	
30	火	西春日井	30	金	岡崎南	30	月	名古屋栄	30	水		30	土		30	月	
31	水	名古屋和合	31	土					31	木	一宮				31	火	

1991～92年度 地区協議会

1991～92年度 地区協議会

◆とき／5月26日(日) ◆ところ／岡崎市民会館

岡崎東ロータリークラブのホストにより、5月26日(日)中村繁男ガバナー、加納泉ガバナー・ノミニー、神戸政治次期ガバナー・ノミニーご指導のもと総勢856名が参加し、開催されました。



第1分科会報告

会長幹事部会

リーダー ガバナー・ノミニー
 アドバイザー バストガバナー
 " 92～93ガバナー・ノミニー
 " 地区幹事
 アシスタントリーダー 次期地区幹事
 " 次期地区会計長
 " 次期地区資金委員長
 " 次期地区拡大委員長

加納 泉
 近藤友右衛門
 神戸 政治
 宮本 昌幸
 伊藤 洵二
 井上 文夫
 石川 和昌
 山田 昇平

加納ガバナーノミニーより、「ロータリーは各クラブが基本であり会員にとって魅力あるクラブでなければならず、会長幹事は自信をもってその年度をリードしてほしい。R財団、米山記念奨学会、会員増強などについても特に具体的

な目標数字は設定はしないが、充実したクラブライフの中からほとぼしり出る奉仕の心で伝統あるR.I. 2760地区の奉仕活動を後退させることのない様に協力いただきたい。」との主旨のご指導でした。引続き井上次期会計長による次年度予算案の説明承認、神戸・宮本両アドバイザー及び伊藤・石川・山田アシスタントリーダーより、夫々の分野でのご経験から懇切なご指導をいただき、又活発な質疑応答が交され、熱のこもった有意義な分科会となりました。

第2分科会報告

クラブ奉仕・会員増強部会

リーダー 次期クラブ奉仕委員長
 アドバイザー バストガバナー
 " バストガバナー
 アシスタントリーダー 次期名古屋第1分区分代理
 " 次期クラブ奉仕副委員長
 " 次期会員増強委員長
 " 次期広報委員長
 " 次期ロータリーの友委員長

福与 碩夫
 佐藤 知雄
 田中 徹造
 天野 道造
 市川 裕士
 嶺木 一夫
 小山 勇
 朽木 義一

第2分科会ではR.I.のテーマ、自分を越えた眼を、を受け加納ガバナーの意を体して本年度は各クラブの内部充実を重点として活動計画を立てるようお願いした。又、年間の目標を――

「ロータリーの質の向上とは」

とする事とした。活発な意見の交換がおこなわれ、カウンセラーの田中P.G.からは定款、細則にも眼を通すよう要請された。増強については峯木委員長より力強い発言があり、純増3%を目標とし各クラブの実情にあわせることとした。朽木ロータリーの友委員長からは、友の講読と原稿の依頼があった。地区クラブ奉仕委員長会議は明年1月31日名古屋観光ホテルにて開催する事とした。詳細は更めてご案内申し上げる。

第3分科会報告

職業奉仕部会

リーダー	次期職業奉仕委員長	大津 正敬
アドバイザー	バストガバナー	加藤 直一郎
"	バストガバナー	福田 浩三
アシスタントリーダー	次期尾張第一分区代理	中林 大三
"	次期名古屋第二分区代理	伊藤 寛
"	次期職業奉仕副委員長	鈴木 治夫

職業奉仕は、従来純粋に個人の責任とされてきたが、すでにR.I.では新方針が採択され、クラブと会員両方の責務であるとされています。

一人一人が職業代表として理想を高く掲げ、自己の専門職を通じて社会に奉仕することが職業奉仕の基本でありましょう。

新方針では、たとえば就職相談、職業指導、職業情報、職業活動表彰などの小委員会設置を奨励しています。これらは、クラブの実情になじむかどうか、議論をつくさねばなりません。経済構造変化の中で、種々の視点に立って企業責任の見直しは必要ないか。クラブとして何かを取りあげることができれば、地味な職業奉仕の活性化に役立ちましょう。多くの勉強の中から地域に合った計画と実践行動の広がりを鼓吹してまいりたいと思います。

第4分科会報告

社会奉仕部会

リーダー	次期社会奉仕委員長	岡本 櫻二
アドバイザー	バストガバナー	奥谷 博俊
アシスタントリーダー	次期東尾張分区代理	大野 義彦
"	次期三河第一分区代理	三高 宏
"	次期社会奉仕副委員長	小田 公平
"	次期環境保全委員長	長谷川 淳一
"	次期環境保全副委員長	一柳 鍾

第4分科会<社会奉仕部会>は奥谷PGをアドバイザーとして社会奉仕と環境保全両委員会の1991～92年度活動方針および現活動状況について進められた。社会奉仕委員会は「決議23-34」について会員に知らしめるべく努力する。環境保全委員会と協力して環境保全に関する啓蒙運

動を実施する。各クラブの実績はそれぞれ有意義なもので今後、地区委員会として協力できる事があれば幸いである。環境保全に関するスライドを実施した。社会奉仕活動はかなりの資金を必要とする場合が多いので、資金に関する問題を各クラブはどうしているか、その他の情報をできるだけ多く地区内各クラブにお知らせできるように計画を立てる。

医学的見地より奥谷PGよりアドバイスをいただき分科会を有意義に終了した。

第5分科会報告

国際奉仕部会

リーダー	次期国際奉仕委員長	安藤 幸治
アドバイザー	バストガバナー	盛田 和昭
アシスタントリーダー	次期世界社会奉仕副委員長	平松 典保
"	次期青少年交換委員長	木本 精之助
"	次期国際友好委員長	片山 主水
"	次期ロータリー・ボランティアコーディネーター	日比 栄一

盛田アドバイザー挨拶の要旨。「役員が毎年交替し、奉仕はクラブが主体で行うものである。国際奉仕委員長各位のご活躍をお願いします。」

地区青少年交換委員会委員長。「一定の基準に従い一年間、日本と外国の高校生の交換留学で

あり、大変有意義である。現在新年度分受付中。」

地区国際友好委員会委員長「地区内33クラブが海外クラブと友好関係を結んでいる。国際友好推進に参考となる資料を提供します。」

地区世界社会奉仕委員会委員長。「WCS活動の重要性の説明。地区WCSタイ視察旅行計画中。」

ボランティアコーディネーター委員長。「WCS視察旅行に参加しての奉仕も一案。更に研究中。」

その後活発に質疑応答あり、感銘を深めた。

1991～92年度 地区協議会

第6分科会報告

青少年奉仕部会

リーダー	次期青少年奉仕委員長	内 山 卯
アドバイザー	バスターガバナー	森 泰 樹
アシスタントリーダー	次期西尾張分区分代理	水 野 宏 武
"	次期青少年奉仕副委員長	青 山 鍵 夫
"	次期インターアクト委員長	松 前 憲 典
"	次期ローターアクト委員長	足 立 守 男
"	次期ライラ研究委員長	山 田 喬
発 言 者	豊橋商業高校インターアクトクラブ顧問教師	早 川 宣 弘
"	D2760 ローターアクト地区代表ノミネー	五 藤 丈 二

第2760地区の全クラブの前年度のクラブ計画書より「青少年奉仕計画一覧表」を作成配布し、青少年奉仕活動の勉強資料にするとともに、今年度の計画立案の参考にいただきました。

地区青少年奉仕委員会はR.I.が提唱しているロータリー独自の青少年奉仕活動であるインタ

ーアクト、ライラ(Rotary Youth Leadership Awards)とローターアクトを主として担当すること、これらはともに青少年に「奉仕の理想」を鼓吹する青少年指導者を養成することを主眼としていることを申し上げました。

当委員会の本年度の重点活動方針はインターアクト、ローターアクトともに各2クラブの新クラブの結成をお願いすることと、ライラの実施計画の検討をすることであることを申し上げました。

第7分科会報告

ロータリー財団部会

リーダー	次期R財団委員長	堀 田 遼 二
アドバイザー	ガバナー	中 村 繁 男
アシスタントリーダー	次期R財団副委員長	星 野 充
"	次期財団奨学金委員長	小 出 忠 孝
"	次期財団学友会委員長	深 見 章

ロータリー財団部会は協議に先立ち、堀田遼二、星野 充、小出忠孝、深見 章の各パネラーから夫々財団に対する意見が陳述され、アドバイザーとして出席された中村ガバナーより補足をいただいた。

協議においては次の4項が提案され決議された。

- (1)1992年は財団創設75周年に当り、各クラブはそれにふさわしい事業を立案し、実施する。
- (2)寄付は、本年度も1人100ドルを基準とする。
- (3)財団奨学生の受験者が減少の傾向にある。各クラブは積極的に候補者を送り出そう。
- (4)11月の財団月間には、クラブの委員長は卓話者となり、財団の広報に努力しよう。

以上

第8分科会報告

米山記念奨学会部会

リーダー	次期米山記念奨学会委員長	河 合 利 周
アドバイザー	バスターガバナー	奥 谷 博 俊
アシスタントリーダー	次期三河第二分区分代理	丹 羽 猶 次 郎
"	次期米山記念奨学会副委員長	米 田 春 雄

米山記念奨学会部会は先ず順調に伸びているロータリアンのご寄付に奥谷理事より感謝の気持ちを伝え、米山奨学会の大切な意義について述べて頂いた。そして河合より米山奨学会のパンフレット & '80～'90年度米山奨学会報告書に基づい

て現況を話し、更に米田副委員長より主として寄付金の推移と現況を報告。いずれにしても、ハード面では寄付金の奨励と当地区の米山奨学生世話クラブ・カウンセラーのお世話と共に、直接世話をしていないクラブに於いても夏休みなどを利用して海水浴、山の生活などを通じてソフト面でもお世話して頂き度いことなど協議し、最後に丹羽分区分代理より改めて米山奨学会の今日的な意義とその活動についてコメントを頂き終了しました。

第2760地区ロータリークラブ拡大表

第2760地区ロータリークラブ拡大表

()内数字は認証年月日

東 京			
名古屋(T14. 2. 7)	津 島(28. 6.22)	あ ま(44. 6.23)	
	尾 西(30.12.17)		
	犬 山(36.11. 6)	小 牧(43. 2. 1)	春 日 井(44. 5. 1)
一 宮(24.12.31)	一 宮 北(38. 6.30)	一 宮 中央(H2.11.16)	名古屋空港(49. 8.31)
	稲 沢(38.12. 6)	西 春 日 井(50.11. 3)	豊 山 城 北(61. 3.24)
	江 南(40. 6.25)	岩 倉(54. 5.18)	尾 張 中 央(59. 1.30)
		安 城(33. 2. 6)	豊 田 西(45. 9. 1)
		豊 田(36. 1.24)	豊 田 三 好(H2. 5.28)
	岡 崎(26. 6.18)		豊 田 東(55. 6. 1)
		岡 崎 南(39.11.12)	岡 崎 城 南(H1. 3.22)
		岡 崎 東(48. 5. 2)	
	蒲 郡(29. 4.22)	西 尾(33. 6.13)	一 色(37.12. 3)
豊 橋(25. 8.26)	豊 橋 北(32. 5.20)	豊 川(34. 3.12)	豊 川 宝 飯(60.12.24)
		新 城(42. 5.24)	
		奥 三 河(45. 6.15)	
	田 原(36. 4.20)	渥 美(44. 4.26)	
		田原ノシフィク(H2. 8.20)	
	豊 橋 南(41. 5.12)		
	豊橋ゴールデン(63.11.17)		
半 田(26. 6. 6)	常 滑(41. 6.11)	知 多(63. 1. 8)	
	東 知 多(44. 6.13)		
	半 田 南(55. 2.25)		
名古屋西(29. 2. 5)	名古屋港(41. 5.12)	東 海(44. 5. 9)	
	名古屋名駅(H3. 4.17)		
刈 谷(29. 3.30)	碧 南(34. 4. 8)		
	高 浜(44. 2. 6)		
	刈 谷 知 立(H3. 2. 1)		
名古屋南(32. 4. 1)	名古屋東南(44. 3.12)	名古屋名南(H3. 3. 8)	
	名古屋瑞穂(55. 1.21)		
名古屋北(34. 6.17)	名古屋守山(39. 5. 7)		
	名古屋名北(56. 3.26)		
名古屋東(34. 6.30)	名古屋和合(47. 4. 2)	名古屋名東(53. 6.30)	
	名古屋千種(57. 8.24)		
瀬 戸(34. 9.11)	尾 張 旭(46. 2.11)		
	瀬 戸 北(53.12. 7)		
名古屋中(44.10.13)	名古屋大須(60. 2.12)		
		名古屋栄(H2. 5. 1)	

※平成3年3月現在～70クラブ・会員数 5,575名

※平成3年5月現在～70クラブ・会員数 5,718名

第2760地区ニュース・その他

●加納ガバナー就任のごあいさつ

▶6月17日、西尾名古屋市長を訪ね、就任の挨拶をされました。中RCが若宮大通り公園に寄贈したデザイントイレ、来年6月の地区大会を白鳥の名古屋国際会議場で開催させていただくことなど話題となりました。



▶6月21日、鈴木愛知県知事を訪ね就任の挨拶をされました。加納ガバナーと鈴木知事は、共に第八高等学校卒業という間柄で、話題に花咲き、わかしやち国体や21世紀万国博覧会誘致など時間の経つのも忘れそうに熱が入りました。



●1991～92年度理事・役員変更のお知らせ

田原パシフィックロータリークラブでは、1991～92年度の理事・役員を都合により変更しますのでお知らせ致します。

【変更前】 【変更後】

会 長 小野 政男 平野 義郎
会長エレクト 平野 義郎 伊藤 富士弥

1991～92年度会長 平野義郎 連絡先

渥美郡田原町大字田原萱町76

TEL (05312) 2-0214 FAX (05312) 3-2560

●ビジターフィー変更のお知らせ

○名古屋瑞穂RC 3,400円→3,700円
○田原RC 1,500円→1,800円

○一宮中央RC 2,600円→2,800円
○名古屋大須RC 3,000円→3,300円
○一宮RC 2,600円→2,800円
○一宮北RC 2,600円→2,800円

以上の通り変更致しましたので、宜しくお願い致します。

●例会日変更のお知らせ

一宮ロータリークラブは、本年7月より例会日を従来の土曜日から木曜日に変更致します。お間違えのないようお願い致します。

●例会場変更のお知らせ

安城ロータリークラブは、本年7月より例会場が下記の場所になりました。

場 所 安城商工会議所 5F 大会議室

住 所 安城市桜町16番1号

事務所 安城商工会議所内 3F

TEL (0566) 75-8866 FAX (0566) 74-5678

1993～1994年度
地区ガバナー・ノミニー候補推薦について

1993～1994年度のガバナー・ノミニー候補として、適切な方を地区指名委員会で求めることになりました。各クラブにおいて適切な会員を地区指名委員会に推薦して下さい。

尚、地区ガバナー・ノミニー資格条件として、手続要覧の国際ロータリー細則の第12条第7節の(b)地区ガバナー・ノミニーの資格条件を満たすことが、必要となります。

締切は、9月30日必着となっていますのでご注意下さい。

地区指名委員会

委員 盛田 和昭 (P.G)
委員長 田中 徹 (P.G) 委員 中村 繁男 (P.G)
副委員長 高沢 隆 (P.G) 委員 加納 泉 (G)

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

7月2日 児玉 清雄君 (津島RC)

7月2日 木下 降平君 (豊田RC)

7月9日 角谷 長君 (碧南RC)



国際ロータリー第2760地区
ガバナー事務局ご案内

ガバナー事務所

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号
名古屋観光ホテル内 527号室
TEL.052-221-1877 FAX.052-221-1885

ガバナー	加納 泉	医療法人 知泉会 加納病院 院長
地区幹事	伊藤 洵二	あいち醸造食品(株) 取締役社長
地区会計長	井上 文夫	井上文夫税理士事務所 所長
地区監事	久能木真人	日本オイルギヤ(株) 代表取締役社長
地区副幹事	栗田 義郎	サンメッセ(株) 専務取締役
地区副幹事	杉本 仁至	(株)杉本組 代表取締役社長
地区副幹事	大井 欽史	(株)金蝶堂 代表取締役
地区副幹事	沢井 孝郎	(株)名急社 代表取締役
地区補佐	酒井 尊夫	豊興業(株) 代表取締役
地区補佐	山口 道夫	都タクシー(株) 代表取締役社長
事務局員	河合 久子	